



カスミザクラ [霞桜]

5本の樹

落葉 / 中高木 / 木本植物 / 在来種



科名 バラ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い

里桜が咲き終わった5月頃、標高の高い山地でヤマザクラより一回り小さな白系の花を咲かせる。寒冷地を好む桜の野生種の一つ。樹名は新緑の葉と同時に咲く様子を霞に喩えた。平野部では4月下旬に咲くが、開花が遅く、華やかな桜ではないためか配植されることは少ない。



葉



花



実



紅葉

Memo

新緑が萌える山肌に霞のように点在する桜。遠くから知らず知らず目にしているのがカスミザクラ。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期													
果 実													
紅葉・黄葉													
施 肥													
剪 定													

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）

好みの環境			
日 当 り	陽	○	○
土 壌	乾		○
寒 さ	強	○	
暑 さ	強		○
潮 風	強		○

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
			○			○	

ポイント

淡い桃色の花、紅葉ともに魅力があるが、大木に育つ桜。大きく枝を伸ばすので配植は広い場所が必要になる。大枝の剪定を嫌い切断部から菌に感染し衰退しやすいので充分注意する。

剪定

剪定は注意が必要である。特に太い枝の切除は切り口から菌に感染しやすい。将来、邪魔になりそうな枝は細い時期に剪定し、切り口を消毒し傷口癒合剤を塗布するとよい。

病虫害

温暖な平野部では病虫害が多いため、定期的にチェックし対処する必要がある。葉を食害するシャチホコやイラガ類、吸汁するカイガラムシなどの被害を受けることがある。

呼べる鳥



[モズ](#)・[カケス](#)・コガラ・[ヤマガラ](#)
[カワラヒワ](#)・ベニマシコ・[シメ](#)